

～寒さに強く冬春を彩る鉢花ローダンセマム～

クレールシリーズの新品種「クレールルビー」

岐阜県農業技術センター

○ ローダンセマムとは・・・

- ・北アフリカが原産のキク科の常緑多年草で、2月～5月まで開花します。
- ・耐寒性が強いいため、暖房費等生産コストの軽減が期待できます。
- ・当センターが開発した「クレールシリーズ」は、花弁数が多く大輪となり、花が倒れにくく草姿に優れます。

○ クレールシリーズ共通の特徴

- ・花弁数が多く、大輪となって、ボリューム感に優れます。
- ・草姿はコンパクトで立性となり、茎が太く、花が倒れにくいです。
- ・一般的な品種より早生性で、2月から3月に開花し、出荷可能となります。

○ 品種改良のポイント

- ・クレールシリーズの発表から8年が経過し、産地は発展のために新たな品種を切望していました。
- ・色褪せが少なく極早生の濃桃色系品種の育成を目標に取り組みました。

○ 品種の特徴

- ・極早生性であり、年内出荷が可能である。
- ・花色は濃い赤桃色であり、高温期の退色が少ない。
- ・花の大きさは5cm程度であり、中輪となる。
- ・草姿は多分枝で花つきが良く、花数が多い。



「クレールルビー」 花弁は濃桃色で多花性、コンパクトな草姿で極早生